

第 1 7 期事業計画書

自 平成 3 1 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 3 1 日

東郷町施設サービス株式会社

平成31年度 東郷町施設サービス株式会社 事業計画書

【事業展開】

平成16年2月に東郷町公共施設管理協会より東郷町施設サービス株式会社として設立しました。東郷町100%出資の会社であることから利益は、町民に対するサービスの向上による満足と考え、事業の基本である指定管理事業を中心に業務改善を実施しながら事業を行っています。受益者負担により町との協働で自主事業を実施します。

健康事業及び販売事業においては業務拡大が進んでおり売り上げにおいても大きく伸ばしています。東郷町指定管理事業以外の事業拡大が進んでいることから、町外事業でのリスクが町民の皆様に影響が及ぼさないよう対策を講じる必要があることから、健康事業部及び販売事業部の分社化をするなどの検討をしております。町民の皆様におかりやすい会社となるよう努めてまいります。

行政協働事業推進項目

- ① 自主事業の維持、拡大
- ② 改善活動
- ③ 町民主役イベント事業の推進
- ④ 施設の最適な維持管理
- ⑤ 町民の施設利用度アップに向け、的確なサービス品質の提供
- ⑥ 人材育成

会社改革推進項目

- ①事業部制のさらなる明確化
- ②それぞれで経営できる体力

【経営理念】

「信頼は豊かな人生」～誠実・感謝・責任～

理念を実現するための「5つの信頼」

1. 株主（町長・議会・町民）に対しては・・・東郷町の指定管理者として、より質の高いサービスの提供と低コスト、高効率を重視した経営の実践
2. 利用客に対しては・・・約束を守り、満足度を向上しリピートを願う取り組み
満足度とは $\left\{ \begin{array}{l} \text{「速い」} \rightarrow \text{適切な応対} \\ \text{「安心」} \rightarrow \text{確実な品質} \\ \text{「納得」} \rightarrow \text{適正な料金} \end{array} \right.$
3. 地域に対しては・・・積極的に地域活動に参加し貢献する
4. 社内では・・・個人・課のチーム単位での相互信頼で目標を達成すること
5. 家族では・・・明るく、楽しく、元気よく出勤できる環境

【平成31年度会社経営方針】

「 信 頼 ・ 飛 躍 」

”明るく、楽しく、元気よく”

… お客様にありがとうと言ってもらえる店・信頼される施設・教室づくり …

1. 信頼 (1) 株主（町長、議会、町民） (2) お客様に対する信頼
(3) 地域に対しての信頼 (4) 社内に対しての信頼
(5) 家族に対しての信頼
2. 飛躍 今までの実績と、組織改革によりさらに力強い会社としていく

【平成31年度事業部別基本計画】

1. 施設管理事業

平成31年度は、令和2年度にセントラル開発内に商業施設がオープンすることから人材不足やパート賃金の時給アップが想定されます。それに伴いより良い人材の確保、賃金の見直し検討。(パート賃金が時給1200円程度まで上昇する可能性) そのための準備を進めます。

① 施設運営事業部

・東郷町民会館

昨年に引き続きホール利用率の拡大(特に土、日、祝の利用を埋める策を考え実践に移す。)及び、文化系自主事業を充実させ文化促進を図る。

・東郷町総合体育館

スポーツサークルの支援活動(サークル会員の減少により活動を停止または施設利用縮小を迫られる団体への招致支援活動を行う)

火曜日夜間利用の確立、そして利用区分の変更を提案してより多くの方に利用いただける仕組みを進める。

・いこまい館

シニアハウスの方に他の施設も気持ちよく使っていただける利用方法を検討します。(利用者との情報交換を行い有効な利用方法の提案)

町催事に対する設営事業の協力と提案

② 設備管理事業部

・老朽化した施設の改修計画に対する協力と提案

・東郷町公園管理に向けた業務委託の請負とノウハウの構築

・LED化の推進提案対応

2. 健康事業部

今年度の人材育成による人材を活用し、事業拡大を行う

具体的な事業展開

① 町内事業の強化及び大治町、碧南市、長久手市事業の推進

② COI 及び経産省など国の事業の推進と健康づくり先進事例としての発信

③ 学校教育等への健康増進事業

3. 販売事業部

今までの人材育成及び営業・メンテナンス力を生かした事業展開を行っていく。営業活動から多くの自治体や学校機関との結びつきができた。今年度においては確実に利益を出し会社を支える基盤を作る。

町内外の施設に対して質の高い提案をするとともに、健康事業部とさらなる連携をして外部機関（大学、企業）との連携でモノづくりにも力を入れ、将来の売上の核になる商品づくりにも取り組んでいきます。

4. 総務部

働き方改革を十分理解し会社規定等をより完全にするための整理をおこないます。

社内の情報収集に努め社員スタッフが明るく楽しく元気よく働ける環境を整えます。

【平成31年度（第17期）経営目標】

(単位：千円)

管理項目	目標値	前期目標値	前年比	改善差
1、総売上	635,700	654,000	96.20%	△18,300
施設運営事業部	171,100	214,500	79.76%	△43,400
設備管理事業部	91,400	59,500	153.61%	31,900
健康事業部	203,200	195,000	104.21%	8,200
販売事業部	170,000	185,000	91.89%	△15,000

【平成31年度（17期）収益予算計画】

(単位：円)

	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	平成31年度予算－ 平成30年度決算	備考
① 【売上高】	635,700,000	654,000,000	598,969,768	36,730,231	
施設運営事業部	171,100,000	214,500,000	214,099,793	△42,999,793	
設備管理事業部	91,400,000	59,500,000	59,127,626	32,272,374	
健康事業部	203,200,000	195,000,000	186,020,579	17,179,421	
販売事業部	170,000,000	185,000,000	139,721,770	30,278,230	
② 【売上原価】	541,500,000	567,000,000	542,520,887	△2,720,887	
③ 【売上総利益】 ①－②	94,200,000	75,000,000	56,448,881	37,851,119	
④ 【販売・一般管理費】	76,000,000	71,000,000	62,709,441	13,290,559	
⑤ 【営業利益】 ③－④	19,900,000	16,000,000	△6,260,560	24,560,560	
⑥ 【営業外収益】	2	2	128,206	△128,204	
⑦ 【営業外費用】	2	2	205,619	△205,617	
⑧ 【経常利益】 ⑤＋⑥－⑦	18,200,000	16,000,000	△6,337,973	24,637,973	
⑨ 【特別利益】	0		925	△925	
⑩ 【税引前当期純利益】	18,200,000	16,000,000	△6,337,048	24,637,048	
【法人税、町民税 及び事業税】	0	0	212,095	△212,095	
【法人等調整額】	0	0	△1,893,486	1,893,486	
【当期純利益】	18,200,000	16,000,000	△4,655,657	22,955,657	